

## SC販売統計調査報告 2018年10月

既存SC前年同月比 : ▲1.0%

休日日数減、高温による秋冬物不振などにより3ヶ月ぶりマイナス

### <全体概況>

・10月度の既存SC売上高は全国的に苦戦し、総合で前年同月比▲1.0%となり、3ヶ月ぶりに前年を下回った。テナントは同▲0.8%、キーテナントは同▲2.0%であった。休日日数が前年同月と比較して1日少なかったことに加え、台風24号と25号の相次ぐ接近により、全国的に大雨、暴風による来客減もみられた。さらに、気温が全国的に例年より高めに推移したため秋冬物衣料の動きが鈍かったことや、一部のSCではシネコンが映画の低調により集客減となったことも影響した。ハロウィンなどのイベント効果により好調なSCもあったが、全体としては前年同月を下回る結果となった。

・立地別・構成別(表1)をみると、中心地域の大都市はテナントが前年同月比+0.8%、キーテナントが同+0.6%とともに前年を上回ったが、周辺地域はテナントが同▲1.5%、キーテナントが同▲2.3%とともに前年を下回った。

・立地別・地域別(表2)では、近畿以外の8地域でマイナスとなり、2回の台風の影響が全国的に見られた。近畿はリニューアル効果の続くSCがけん引したこともあり、唯一プラスとなった。

・都市規模別・地域別(表3)では、政令指定都市はテナントは前年同月比+0.1%、キーテナントは同▲0.9%で、その他の地域はテナント同▲1.5%、キーテナント同▲2.5%とともに前年を下回った。政令指定都市は13都市のうち6都市がプラスとなったが、その他の地域は全ての地域でマイナスとなった。

・業種毎の販売動向をみると、引き続き飲食とサービスが好調と回答したSCが多かった。一方、気温が高めだったことで秋冬物重衣料が動かず、婦人衣料が不振と回答したSCが9月に引き続き多かった。

※サンプル数: 493SC (回収率49.3%)

※本調査は、2016年12月末現在の全SC3,211SCの中から立地別・SC規模別に1,000SCをサンプル抽出し、調査したものをまとめた。

※当協会のSC販売統計調査報告は、政府統計に合わせて消費税を含めて算出しております。

表-1 立地別・構成別 売上高伸長率

立地	SC数	総合	テナント	キーテナント
総合	493	▲1.0	▲0.8	▲2.0
地中 域心	大都市	0.8	0.8	0.6
	中都市	▲0.1	0.0	▲1.3
	小計	135	0.5	0.6
周辺地域	358	▲1.7	▲1.5	▲2.3

(注)

■立地

中心地域: 人口15万人以上の都市(東京23区を含む159都市)で、商業機能が集積した中心市街地  
周辺地域: 上記中心地域以外の全ての地域

■都市規模

大都市: 札幌・仙台・千葉・東京区部・川崎・横浜・名古屋・京都・大阪・神戸・広島・福岡・北九州の各市  
中都市: 上記都市を除く人口15万人以上の都市

表-2 立地別・地域別 売上高伸長率

立地(SC数)	地域										
	総合	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州・沖縄	
総合	493	▲1.0	▲1.7	▲5.5	▲1.3	▲1.5	▲1.2	1.6	▲2.2	▲4.3	▲0.6
中心地域	135	0.5	▲0.4	▲5.3	▲1.1	3.4	2.7	6.2	▲0.7	0.2	▲0.2
周辺地域	358	▲1.7	▲4.4	▲5.6	▲1.5	▲2.7	▲2.4	0.0	▲2.7	▲5.2	▲1.0
(SC数)	493	16	30	193	59	31	89	29	12	34	

(注)

■地域

北海道: 北海道

東北: 青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県

関東: 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・山梨県

北陸: 新潟県・富山県・石川県・福井県

中部: 長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

近畿: 滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県

中国: 鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県

四国: 徳島県・香川県・愛媛県・高知県

九州・沖縄: 福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

表-3 都市規模別・地域別  
売上高伸長率

都 市	SC数	総 合	テナント	キーテナント	
総 合	493	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 2.0	
政 令 指 定 都 市	札幌市	11	▲ 0.6	▲ 0.6	-
	仙台市	5	▲ 5.5	▲ 5.5	-
	千葉市	5	▲ 1.2	▲ 1.2	-
	東京区部	55	▲ 0.9	▲ 1.0	▲ 0.4
	横浜市	15	0.5	0.4	0.9
	川崎市	8	▲ 6.5	▲ 6.9	*(注1)
	名古屋市	11	0.2	0.3	▲ 0.5
	京都市	7	0.2	1.7	▲ 2.3
	大阪市	21	5.5	6.1	▲ 1.7
	神戸市	17	3.5	4.7	▲ 3.4
	広島市	8	▲ 4.3	▲ 4.1	*(注1)
	北九州市	2	1.7	2.4	▲ 2.7
	福岡市	8	▲ 1.1	▲ 0.9	*(注1)
	小 計	173	0.0	0.1	▲ 0.9
そ の 他 の 地 域	北海道	5	▲ 6.5	▲ 7.1	▲ 2.1
	東北	25	▲ 5.5	▲ 5.6	▲ 5.3
	関東	110	▲ 1.4	▲ 1.3	▲ 1.7
	中部	48	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 3.2
	北陸	31	▲ 1.2	▲ 1.2	▲ 1.3
	近畿	44	▲ 1.0	▲ 0.2	▲ 2.9
	中国	21	▲ 1.6	▲ 1.5	▲ 1.8
	四国	12	▲ 4.3	▲ 4.1	▲ 4.7
	九州・沖縄	24	▲ 0.7	▲ 0.8	▲ 0.6
	小 計	320	▲ 1.7	▲ 1.5	▲ 2.5

※「その他の地域」には、政令指定都市は含まない。

※2003年以降、さいたま市、静岡市、浜松市、新潟市、

堺市、岡山市が、2010年4月は相模原市が、2012年4月は  
熊本市が政令指定都市となったが、さいたま市、相模原市は  
関東地域、静岡市・浜松市は中部地域、新潟市は北陸地域、  
堺市は近畿地域、岡山市は中国地域、熊本市は  
九州・沖縄地域に含めた。

注1 \* : 個別の値は非開示。但し小計には含む。

表-4 キーテナント業態別  
売上高伸長率

キー業態	SC数	%
総 合	493	▲ 1.0
核なし	279	0.1
1 核	Dpt	13 ▲ 0.9
	GMS	115 ▲ 4.1
	SM	42 ▲ 1.0
	SS	2 0.5
	HC	1 ▲ 1.6
	専門店	2 ▲ 1.0
	生協	5 ▲ 1.7
	Dgs	1 6.6
	小 計	181 ▲ 2.9
	2 核	Dpt+SM
GMS+SM		2 3.7
GMS+HC		1 2.7
GMS+専門店		4 0.8
SM+SS		2 ▲ 3.5
SM+HC		1 0.4
SM+DS		1 ▲ 4.6
SM+専門店		6 ▲ 1.9
生協+HC		1 ▲ 7.9
その他		7 ▲ 0.9
小 計	26 ▲ 0.3	
3核以上	Dpt+GMS+HC	1 ▲ 5.3
	その他	6 ▲ 1.6
小 計	7 ▲ 1.9	

表-5 立地別SC・テナント・キーテナント効率

立地(SC数)	売上高・店舗面積		売上高		店舗面積		1SC当り売上高 (千円)	坪効率 (千円)	1SC当り 平均面積 (㎡)
			(千円)	前年比	(実効㎡)	前年比			
SC総合	総合	493	512,682,788	▲ 1.0	9,715,327	0.1	1,039,925	174	19,707
	中心地域	135	162,999,875	0.5	1,852,855	▲ 0.3	1,207,406	290	13,725
	大都市	66	111,649,916	0.8	1,064,880	▲ 0.1	1,691,665	346	16,135
	中都市	69	51,349,959	▲ 0.1	787,976	▲ 0.5	744,202	215	11,420
	周辺地域	358	349,682,913	▲ 1.7	7,862,472	0.2	976,768	147	21,962
テナント	総合	493	412,845,223	▲ 0.8	7,179,474	0.1	837,414	190	14,563
	中心地域	135	149,308,062	0.6	1,680,540	▲ 0.3	1,105,986	293	12,448
	大都市	66	103,480,500	0.8	1,004,037	▲ 0.2	1,567,886	340	15,213
	中都市	69	45,827,562	0.0	676,504	▲ 0.5	664,168	224	9,804
	周辺地域	358	263,537,161	▲ 1.5	5,498,934	0.3	736,137	158	15,360
キーテナント	総合	214	99,837,565	▲ 2.0	2,535,853	0.0	466,531	130	11,850
	中心地域	17	13,691,813	▲ 0.2	172,315	▲ 0.2	805,401	262	10,136
	大都市	4	8,169,416	0.6	60,843	0.0	2,042,354	443	15,211
	中都市	13	5,522,397	▲ 1.3	111,472	▲ 0.3	424,800	163	8,575
	周辺地域	197	86,145,752	▲ 2.3	2,363,538	0.0	437,288	120	11,998

注:売上高(総合)は、調査対象493SCの合計値です。

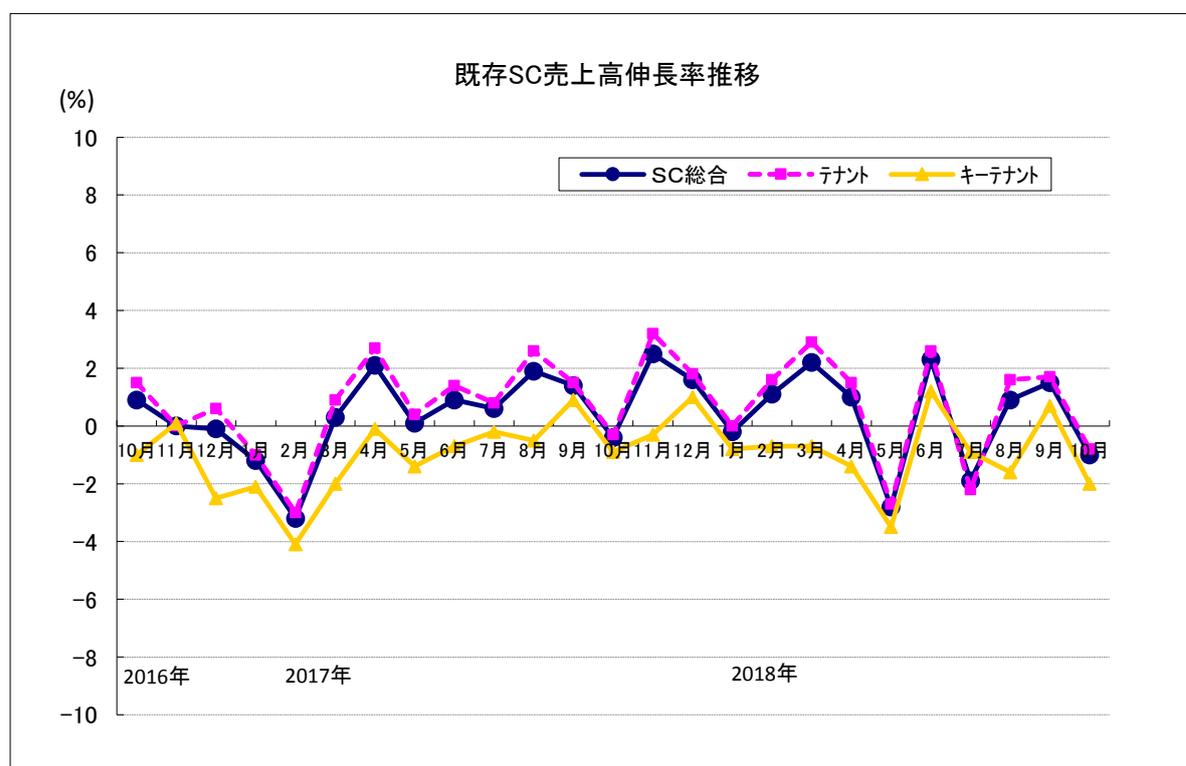


表-6 SC・百貨店・チェーンストア 売上高前年対比

		S C			百貨店	チェーン ストア
		既存SC				
		SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	▲ 3.4	▲ 3.1	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 5.1
	01年	▲ 2.2	▲ 1.4	▲ 3.3	▲ 0.4	▲ 5.2
	02年	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 2.1
	03年	▲ 1.6	▲ 0.8	▲ 2.4	▲ 2.8	▲ 3.2
	04年	▲ 1.7	▲ 0.9	▲ 2.9	▲ 2.8	▲ 3.5
	05年	0.3	1.5	▲ 1.9	▲ 0.2	▲ 2.6
	06年	0.3	0.9	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 2.7
	07年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.5	▲ 1.4
	08年	▲ 1.5	▲ 1.1	▲ 2.3	▲ 4.3	▲ 0.7
	09年	▲ 6.8	▲ 6.5	▲ 7.4	▲ 10.1	▲ 4.3
	10年	▲ 2.0	▲ 1.7	▲ 2.8	▲ 3.1	▲ 2.6
	11年	▲ 1.3	▲ 1.1	▲ 1.5	▲ 2.0	▲ 0.8
	12年	0.5	1.5	▲ 1.6	0.3	▲ 1.9
	13年	▲ 0.5	▲ 0.1	▲ 1.3	1.6	▲ 0.7
	14年	0.1	0.5	▲ 0.9	0.3	▲ 0.6
	15年	0.0	0.3	▲ 0.6	▲ 0.2	0.7
	16年	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 0.4
	17年	0.6	1.0	▲ 0.9	0.1	▲ 0.9
2017上半期	(1～6月)	▲ 0.2	0.2	▲ 1.7	▲ 0.3	▲ 1.5
2017下半期	(7～12月)	1.2	1.6	▲ 0.2	0.5	
2018上半期	(1～6月)	0.7	1.1	▲ 0.8		▲ 0.3
2017四半期別	(1～3月)	▲ 1.3	▲ 1.0	▲ 2.7	▲ 1.2	▲ 2.2
	(4～6月)	1.0	1.4	▲ 0.6	0.7	▲ 0.8
	(7～9月)	1.3	1.6	0.1	1.2	▲ 0.3
	(10～12月)	1.2	1.6	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 0.4
2018四半期別	(1～3月)	1.2	1.7	▲ 0.6	▲ 0.7	0.6
	(4～6月)	0.2	0.5	▲ 1.1	0.6	▲ 1.2
2017 月別	1月	▲ 1.2	▲ 1.0	▲ 2.1	▲ 1.2	▲ 1.6
	2月	▲ 3.2	▲ 3.0	▲ 4.1	▲ 1.7	▲ 3.3
	3月	0.3	0.9	▲ 2.0	▲ 0.9	▲ 1.8
	4月	2.1	2.7	▲ 0.1	0.7	0.6
	5月	0.1	0.4	▲ 1.4	0.0	▲ 1.8
	6月	0.9	1.4	▲ 0.7	1.4	▲ 1.2
	7月	0.6	0.8	▲ 0.2	▲ 1.4	0.0
	8月	1.9	2.6	▲ 0.5	2.0	▲ 0.5
	9月	1.4	1.5	0.9	4.0	▲ 0.3
	10月	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.9	▲ 1.8	▲ 1.9
	11月	2.5	3.2	▲ 0.3	2.2	▲ 0.6
	12月	1.6	1.8	1.0	▲ 0.6	0.9
2018 月別	1月	▲ 0.2	0.0	▲ 0.8	▲ 1.2	0.6
	2月	1.1	1.6	▲ 0.7	▲ 0.9	1.3
	3月	2.2	2.9	▲ 0.7	0.1	▲ 0.1
	4月	1.0	1.5	▲ 1.4	0.7	▲ 1.2
	5月	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 3.5	▲ 2.0	▲ 2.3
	6月	2.3	2.6	1.2	3.1	0.1
	7月	▲ 1.9	▲ 2.2	▲ 0.9	▲ 6.1	1.5
	8月	0.9	1.6	▲ 1.6	▲ 0.2	0.1
	9月	1.5	1.7	0.7	▲ 3.0	1.9
	10月	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 2.0	1.6	▲ 0.7
出典	日本ショッピングセンター協会			百貨店 協会	チェーン ストア協会	